

北野天満宮 書初「天満書」奉納について

学業の神、書道・文筆の守護神として崇められる菅原道真公をおまつりする北野天満宮に、新年の書初「天満書」を奉納して、皆様のお習字の上達と健やかな成長を天神さまにお祈りしましょう。

出 品 要 項

一、書初「天満書」は左の二種とする。

① 神前の部（神前書初）

北野天満宮に参拝して神前で書かれるもの。

日 時 令和六年一月二日（火）より一月四日（木）までの三日間

いづれも 午前十時より午後四時まで

場 所 北野天満宮 絵馬所

持 物 書道の道具（墨は神社で用意しております）

② 家庭の部（家庭書初）

家庭や学校・塾などで各自書かれるもの。

出品は、令和六年一月五日（金）まで受付をしております。

受付場所 北野天満宮 文道会館

お手間をお掛け致しますが所定の出品票を添えてご持参下さい。

一、出 品 料

一点 200円

神前の部・家庭の部とも、お一人様それぞれ一点ずつ出品できます。
また、神前の部、或いは家庭の部だけでも出品できます。
出品された方には記念品として鉛筆を進呈します。

一、用 紙

一枚 50円

神社指定の用紙があります。

神前の部に出品される方は、当日受付でお求めいただけますが、家庭の部に出品される方は、予め北野天満宮文道会館、又は京都鳩居堂（京都市中京区寺町通姉小路角）にてお求め下さい。

一、書き方見本

表面



裏面

字題・書体は自由
用紙左側に小文字で学年・氏名を記入して下さい。
社会人（大学生含む）の方は学年のところに「一般」とお書き下さい。
幼児の方は、学年の欄に「年長・年中・年少」或いは「年齢」をお書き下さい。
社会人の方は、校名の欄に「一般」、学年の欄に「年齢」をお書き下さい。

一、展観期間 令和六年一月十七日（水）午後二時より一月二十五日（木）午後三時まで

一、展観場所 北野天満宮 絵馬所

一、審 查

審査日 令和六年一月十七日（水）午前九時三十分

審査員 小比野博鳳先生

内 容 幼児・小学生・中学生・高校生・一般（大学生・社会人）に分けて審査し、優秀作品には、高校生の部以下は

北野天満宮賞・京都新聞特別賞・鳩居堂賞・金賞・銀賞を、一般の部には梅花賞を付与します。

一、入選者の発表 揭示を以て発表にかえさせて戴きますので、展観期間内に直接ご確認下さい。

一、表 彰 式

日 時 令和六年一月二十五日（木）午後二時

場 所 北野天満宮

北野天満宮賞・京都新聞特別賞・鳩居堂賞に入選の方は、本殿にて授与します。
*午後一時四十分に本殿前西側昇殿口へご集合願います。

金賞・銀賞・梅花賞に入選の方は、本殿前東側の窓口にて授与します。

※尚、一月二十五日は御縁日に付、境内駐車場はご利用頂けません。

御来宮の際は公共交通機関等、または近隣駐車場のご利用をお願い致します。

一、出 品 作 品 の 取 扱

一月二十五日（木）の表彰式終了後、作品の取り外しを致します。

作品の返却を希望する方は表彰式終了後より三日間、返却日を設けますので窓口までお越しください。
これ以降の作品の処遇は、当宮にご一任いただきます。